

平成24年度「みんなの審査会」対象事業の市の方向性
(平成25年2月時点)

事業番号	Ⅲ-2	事業名	子どもの安全安心対策事業										
所管	教育委員会事務	局	学校教育	部	生徒指導	課							
1. 審査結果													
<審査員>				<検討委員(参考意見)>									
今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	1	3	2	今後の方向性	事業の方向性	拡充	/	1	2	
		現状維持	/		6	2			現状維持	/		1	1
		縮小	/	3					縮小	/			
		廃止	/						廃止	/			
			ゼロ	縮小	現状維持	拡大				ゼロ	縮小	現状維持	拡大
公金投入の方向性(人件費含む)				公金投入の方向性(人件費含む)									
2. 市の方向性													
事業の方向性	拡充	/				【見直し区分】 改善(一定の見直しがされた事業)							
	現状維持	/		○									
	縮小	/				3. 平成25年度予算への反映状況							
	廃止	/											
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大		平成24年度 当初予算	平成25年度 当初予算	増減額				
公金投入の方向性(人件費含む)				事業費	11,437 千円	10,578 千円	▲859 千円						
4. 審査結果を踏まえた市としての取組方針、見直し内容													
<p>「不審者対応だけでなく交通安全の観点を持った取組も進めてほしい」という意見を受け止め、子どもの安全見まもり隊について、関係各課との連携を深め、より充実した見守り活動を実施できるよう努める。</p> <p>見まもり隊の人数減少問題に対応し、より見まもり隊の協力が得られるよう、地域の子どもたちを見守る意義を伝え、隊員が安心して見守り活動に取り組めるよう、緊急時の対応を示したマニュアルを配布する等、地域と連携して積極的に参加を呼びかける。見まもり隊の形態については、地域の子どもたちは地域で守るという理念に基づき、現状のボランティア制が望ましいと考えている。</p> <p>学校安全指導員派遣事業については、「実際に暴徒が校内に侵入した時に役立つのか」という意見があったが、実際の場面で対処しなければならない教職員が、警察到着までに何ができるのかについて訓練を通して体験しておくことは大変重要なことと考えている。訓練を受けた教職員からも、「1年に1回ではあるが、直接専門家から訓練を受けることは、危機管理意識を高めることにとっても役立つ」という声もあり、実績・効果を整理した上で、学校安全指導員による訓練を引き続き行っていきながら、より一層効果的なあり方を考えていく。また、子どもたちも参加しての不審者対応避難訓練については、中学校での実施を各中学校に呼びかけていく。</p>													
5. 今後の取組予定													
平成24年度下半期	<ul style="list-style-type: none"> ○見まもり隊の方が、安心して見守り活動に取り組めるよう、緊急時の対応等を示したマニュアルの配布を行う。 ○校長による地域会合等での見まもり隊の説明や参加依頼、学校から地域や保護者に対する見まもり隊への加入呼びかけ、児童会活動等による見まもり隊の方々への感謝の気持ちを伝える会の開催、HPで活動紹介等、より多くの協力が得られるように努める。 ○中学校に不審者対応訓練の積極的な実施を呼びかけ、不審者情報や不審者に関する課題を抱えた学校を巡回訪問する等、安全指導員のより効果的な活用を図る。 												
平成25年度	<ul style="list-style-type: none"> ○見まもり隊の方が、安心して見守り活動に取り組むことができる対応策の周知に努める。 ○校長による地域会合等での見まもり隊の説明や参加依頼、学校から地域や保護者に対する見まもり隊活動への加入呼びかけ、児童会活動等による見まもり隊の方々への感謝の気持ちを伝える会の開催、HPで活動紹介等、より多くの協力が得られるように努める。 ○学校安全指導員派遣事業については、実績・効果を整理した上で、前年度未実施の中学校に不審者対応訓練実施を呼びかける。 ○見まもり隊の人員増に向けて、学校と連携し地域に呼びかけていく。 												
平成26年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ○校長による地域や保護者に対する見まもり隊の説明や児童会活動による感謝の会、HPでの活動紹介等、より多くの方の加入や協力が得られるように努める。 ○学校安全指導員派遣事業については、全中学校において不審者対応訓練が実施されるよう呼びかけと実施調査を行い、不審者情報や不審者に関する課題を抱えた学校を巡回訪問する等、安全指導員のより効果的な活用を図る。 												